

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-1

(検査員)

審査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	
I. 出来形 (土木工専用)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
機械設備工事・電気設備工事	a	b	c	d	e
	出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲以内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
※ 上記欄によらず、当該欄で評価	該当項目が90%以上 ……a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上～90%未満 ……b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 該当項目が60%以上～80%未満 ……c ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 該当項目が60%未満 ……d ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-2

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形 (建築工専用)	建築工事	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状況が良好で、下記の4項目全てに該当するもの。 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく出来形が確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形が資料等により適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 自主管理目標値を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形の写真管理が的確である。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状況が良好で、下記の2項目以上に該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状況が良好で、a及びbに該当しないもの。	出来形が不明確で契約書第17条第1項により監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	契約書第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
	機械設備工事	出来形の形状寸法及び部材の設置状況が良好で、下記の該当項目が80%以上のもの。 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 機器、器具類の配置、納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 配管、ダクト、配線等の配置、納まりが良好である。 <input type="checkbox"/> 保安空間、保守空間の確保、据付の安全性への配慮がある。 <input type="checkbox"/> 計測が求められている現場施工部分の形状、寸法、数量等の設計値に対する実測値が図表整理され、許容範囲を満足している。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定し、出来形管理図または管理表が適切にまとめられて確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形の写真管理が的確である。	出来形の形状寸法及び部材の設置状況が良好で、下記の該当項目が60%以上のもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状況が他の評価に該当せず、下記の該当項目が60%未満のもの。	出来形が不明確で契約書第17条第1項により監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	契約書第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
電気設備工事	工種	a	b	c	d	e
	工種	出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> ケーブル等の支持、他設備等との離れ等に支障がなく、また区画貫通部の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 配管、ケーブルラック、ボックス等の支持・固定等が良く、他工事との調整がなされている。 <input type="checkbox"/> 計測が求められている現場施工部分の形状、寸法、数量等が設計値以上であり管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定し、出来形管理図または管理表が適切にまとめられて確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真による出来形管理の記録が適切に行われ、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 保安空間、保守空間の確保、据え付けの安全性への配慮がなされている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		該当項目が80%以上 ……a 該当項目が60%以上～80%未満 ……b 該当項目が60%未満 ……c	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-3

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。			
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者、監督職員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照		左記に該当あれば ……c			
土 工 事 (切土、盛土、築堤等工事)		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行っている。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 残土の処理が適切に実施されている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。			

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

別紙-3-4

(検査員)

調査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸い出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 詰石の形状は、網目以上の径を有し、薄っぺらなもの及び細長いものがなく、適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
		<input type="checkbox"/> コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照		左記に該当あれば ……c		
鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる) 雪崩防止柵 上部工事 鋼製構造物 工事		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のテッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

別紙-3-5

(検査員)

調査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	砂防構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。	
II. 品質	地すべり防止工事(集水井戸工事を含む)	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のパイレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 【砂防構造物工事に適用】 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> グラウトの注入にあたり、グラウトが孔内から排出されるまで連続して注入作業が行われている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】 <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 鋼材に、錆、腐れ、変形等がない。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
		【共通】 <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者、監督職員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照			左記に該当あれば ……c		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-6

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
II. 品質		「評価対象項目」 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が整備されている。 <input type="checkbox"/> 最大骨材粒径が仕様書で定められた粒径以下であり、骨材粒度範囲が仕様書で定められた粒度範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーフローリングを行っている。 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く) <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。 <input type="checkbox"/> アスカーブの施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。 <input type="checkbox"/> 路肩処理、縁端処理の施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

別紙-3-7

(検査員)

調査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ	法面工事 及び 急傾斜地崩壊 対策工事	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
II. 品質		「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 指定された材料・資材の配合が確認できる。 【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> ネット等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。 【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 金網等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 水抜きパイプが適切に配置されている。 【現場打法枠工関係】 <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーが確実に固定されている。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 【のり面補強土工関係】 <input type="checkbox"/> アンカーが設計書どおりに施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ワイヤー等の張りが適切である。 <input type="checkbox"/> 材料に錆、損傷等変質がない。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	
		【共通】 <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者、監督職員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照			左記に該当あれば ……c	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-8

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	基礎工工事(地盤改良等を含む)	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>	
		「評価対象項目」 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 基準高、根入れ長、偏心量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。			監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。			
コンクリート橋工事(PC及びRCを対象)		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。			監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e	
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。			
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者、監督職員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照		左記に該当あれば ……c			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-9

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	塗装工事	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物が無い。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に確認できる。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の採点数が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が4項目 ………b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下 ………c				
トンネル工事		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄網の保管管理が適正であることが確認できる <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までの鉄筋等の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ね合わせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さ(1層の厚さ)で地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> 覆工コンクリートは打設時に型枠に偏圧を与えていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の採点数が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-10

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II.品質	植栽工事	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、鉢くずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥されている。 <input type="checkbox"/> 樹木、地被類、つる性物等には樹幹の割れ、病害虫などが無いことが確認出来ると共に、仕様書等に基づいた植え付けが適切になされている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が5項目 ………b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下 ………c				
造園工事		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製品の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され、良好な施工が伺える。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、鉢くずれ等がなく保護養生が適切に行われている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が4項目 ………b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下 ………c				
防護柵(網)設置工事 標識設置工事 区画線設置工事		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工している。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が2項目 ………b ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下 ………c				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-11

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事(管路)	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 □ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管渠(管布設・矩形渠布設、推進、シールド)工において、出来形管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下が無い。 <input type="checkbox"/> 管渠に影響を与えるクラックや変形がない。 <input type="checkbox"/> 管渠において、漏水箇所がない。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール継手部の仕上げが良好である。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込め材料が十分充填されていることが資料により確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの各種ブロックは内面を一致させ、影響を与えるクラックがなく、水密性が確保されている。 <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正である。 <input type="checkbox"/> インパートは形状、勾配等が適正で、表面の仕上げが適切である。 <input type="checkbox"/> 管渠施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されている。 <input type="checkbox"/> 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法による周辺地盤への影響が見られない。 <input type="checkbox"/> 基礎及び埋戻しにおいて、締固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態が良い。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者、監督職員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照	左記に該当あれば ……c			
下水道工事(管更正)		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 □ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、障害物及び漏水等の状況を十分に把握し施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 事前処理により、施工時には支障のないよう適切な措置をしている。 <input type="checkbox"/> 管渠施設の仕上がり内面には、ふくれ、しわ、破損等がない。 <input type="checkbox"/> マンホール連結部の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 取付管口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 施設内に漏水がない。 <input type="checkbox"/> ライニング工法において、仕上がり厚及び引張強度が基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間及び温度管理が適切に行われている。また、製管材を使用する場合、裏込材の注入量の記録管理が適切に行われている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-12

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	ほ場整備工事 (整地工及び整地工と一体的に整備する場合の道路開水路工並びに暗渠排水工事に適用する)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工が行われている。 <input type="checkbox"/> 表土扱いにあたり、雑物等が混入しないよう実施している。 <input type="checkbox"/> 表土扱いについて、所定の厚さが確保されている。 <input type="checkbox"/> 畦畔及び道路盛土等の締固めを適切に施工している。 <input type="checkbox"/> 基盤整地にあたり、均平度を保つよう実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 汚染土の流出、拡散しないよう十分に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 土壌改良は設計図書に基づき適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 客土材の土壌分析が確実に実施されている。 <input type="checkbox"/> 客土材の運搬が設計図書等に基づき適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の被覆材の厚さを確保し、かつ管体を十分被覆している。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水が所定の深さ及び勾配で布設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石礫除去が適切に実施されている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
管水路工事 (バイブライン等の工事に適用する)		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 製品に有害なひび等が無いことを確認している。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 埋戻し、締固めが適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 管の両端が均等に埋め戻されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接合後の点検が適切に実施されている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-13

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II.品質	コンクリート二次製品 水路工事	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 製品に有害なひび等が無いことを確認している。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 法面のとおりがよい。 <input type="checkbox"/> 埋戻し、締固めが適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水路の接続と目地の施工が確実に実行されている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
木製構造物工事		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 構造物の中詰等が適切で、裏込材等の吸い出しのおそれがない。 <input type="checkbox"/> 材料の規格にばらつきがない。 <input type="checkbox"/> 材料に有害な腐れ、割れ等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 構造物の締め付け固定が確実に実施され、適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が図面どおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 県産材であることを確認できる。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-14

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	機械設備工事 ・ 電気設備工事 (土木工用)	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	※ 上記欄によらず、当該欄で評価	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検査が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の動作試験は正常に動作した。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	
電気通信工事 (土木工用)		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙を参考にする。		品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が、試験項目、試験基準、規格値を満足せず品質が劣る。
	※ 上記欄によらず、当該欄で評価	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。 <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正が確認でき、その機能の証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。 <input type="checkbox"/> 機器の取り付け及び配線の仕上がりが良好である。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (新築工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
II. 品質 (建築工用)	※ 上記欄によらず、当該欄で評価	<p>「評価対象項目」</p> <p>(施工管理)</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 施工図・施工計画が適切に作成され、関連工事と調整がなされている。 <p>(駆体工事)</p> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <p>(仕上げ工事)</p> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <p>建築工事 (改修工事)</p> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。 <input type="checkbox"/> 耐久性に影響する不良部分の補修がなされている。 <input type="checkbox"/> 部位に不適切な材料を使用している。 <input type="checkbox"/> 品質管理が不良で検査員による修補の指示を行った。 上記に1項目でも該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 該当項目が80%以上 ………a 該当項目が60%以上～80%未満 ………b 該当項目が60%未満 ………c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-16

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工用)	機械設備工事	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。
	※ 上記欄によらず、当該欄で評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 機材等の品質、性能、形状の設計図書との適合性及び証明書類の整備 〔 書類の整備 機器、機械単体品、器具類、材料、部品類 設備システム全体の機能・性能 〕 <input type="checkbox"/> 据付の状態 〔 据付の精度、強度、耐久性 騒音、振動等 保温、防露、塗装等の仕様 〕 <input type="checkbox"/> 試験調整・現地試運転の状況及び記録書類の整備 〔 性能確認、チェック項目確認 自動制御装置、安全・保護装置、その他装置の作動・調整状態 〕 <input type="checkbox"/> 操作性、保守維持管理性 〔 運転操作性、メンテナンス性 完成図書の整備 〕 <input type="checkbox"/> 安全性 機能的な安全性の確保			<input type="checkbox"/> 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。 <input type="checkbox"/> 品質管理が不良で随所に修補の指示を行った。 <input type="checkbox"/> 部位に不適切な材料を使用している。 上記に1項目でも該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 該当項目が80%以上 ………a 該当項目が60%以上～80%未満 ………b 該当項目が60%未満 ………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	
	工種	a	b	c	d	e
	電気設備工事	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。
	※ 上記欄によらず、当該欄で評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合が品質証明書等(現物照合等含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能、性能及び形状が、設計図書等に適合する証明書等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の各種試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 設備の性能が設計書のとおり確保され、試運転等の記録が整備されている。			<input type="checkbox"/> 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。 <input type="checkbox"/> 品質管理が不良で随所に修補の指示を行った。 <input type="checkbox"/> 部位に不適切な材料を使用している。 上記に1項目でも該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当があれば……e
		※ 該当項目が80%以上 ………a 該当項目が60%以上～80%未満 ………b 該当項目が60%未満 ………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数にして、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	

考査項目	工種	a	b	c	d
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		□ 他の事項に該当しない場合	□ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 トンネル工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該当項目が 5項目以上 ……a 該当項目が 4項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	
	土工事 (盛土、築堤・造成工事等)	<input type="checkbox"/> 盛土勾配が確保され、仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該当項目が 4項目以上 ……a 該当項目が 3項目 ……b 該当項目が 2項目 ……c 該当項目が 1項目以下 ……d	
	土工事 (切土工事)	<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部には緩衝部等を設け、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面の木根等が確実に除去されている。 <input type="checkbox"/> 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 6項目以上 ……a 該当項目が 4・5項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	
	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い、またはクラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	ブロック製作工事 (ケーソン陸上製作工事を含む)	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該当項目が 4項目以上 ……a 該当項目が 3項目 ……b 該当項目が 2項目 ……c 該当項目が 1項目以下 ……d	
	鋼橋工事 雪崩防止柵上部工事 鋼製構造物工事	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該当項目が 5項目以上 ……a 該当項目が 4項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	
	地すべり防止工事	<input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	舗装工事	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 5項目以上 ……a 該当項目が 4項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	

審査項目	工種	a	b	c	d
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		□ 他の事項に該当しない場合	□ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	法面工事 急傾斜地崩壊対策工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	基礎工事 (地盤改良等を含む)	<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部、天端仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	コンクリート橋工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 6項目以上 ……a 該当項目が 4・5項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 4項目以上 ……a 該当項目が 3項目 ……b 該当項目が 2項目 ……c 該当項目が 1項目以下 ……d	
	植栽工事	<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	造園工事	<input type="checkbox"/> 施設構造物の肌、通り等仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施設構造物の納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 全体的な景観が良い。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	防護柵(網)設置工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 5項目以上 ……a 該当項目が 4項目 ……b 該当項目が 3項目 ……c 該当項目が 2項目以下 ……d	
	標識設置工事	<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。		※該当項目が 3項目以上 ……a 該当項目が 2項目 ……b 該当項目が 1項目 ……c 該当項目 なし ……d	
	区画線設置工事	<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工面の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が 4項目以上 ……a 該当項目が 3項目 ……b 該当項目が 2項目 ……c 該当項目が 1項目以下 ……d	

考査項目	工種	a	b	c	d
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		□ 他の事項に該当しない場合	□ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
Ⅲ. 出来ばえ	下水道工事 (管路)	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。(管路及びマンホールの内部、本復旧の仕上がり等)		※該項目が 4項目以上 ……a 該項目が 3項目 ……b 該項目が 2項目 ……c 該項目が 1項目以下 ……d	
	下水道工事 (管更正)	<input type="checkbox"/> 管渠施設内面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 管渠施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 構既設造物とのすりつけが良い。		※該項目が 3項目以上 ……a 該項目が 2項目 ……b 該項目が 1項目 ……c 該項目 なし ……d	
	ほ場整備工事	<input type="checkbox"/> 表土に雑物等が無く、均平に仕上げている。 <input type="checkbox"/> 畦畔の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 道路等の路面や法面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 導水路と構造物のすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 水路・構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該項目が 6項目以上 ……a 該項目が 4・5項目 ……b 該項目が 3項目 ……c 該項目が 2項目以下 ……d	
	管水路工事	<input type="checkbox"/> 管の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 管内面塗装に補修痕等が無い。 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該項目が 3項目以上 ……a 該項目が 2項目 ……b 該項目が 1項目 ……c 該項目 なし ……d	
	コンクリート二次製品 水路工事	<input type="checkbox"/> 法面、端部の埋戻し等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 付帯構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該項目が 6項目以上 ……a 該項目が 5項目 ……b 該項目が 4項目 ……c 該項目が 3項目以下 ……d	
	鋼製構造物工事	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> ボルトの締め付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 詰め石の状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		※該項目が 4項目以上 ……a 該項目が 3項目 ……b 該項目が 2項目 ……c 該項目が 1項目以下 ……d	
	木製構造物工事	<input type="checkbox"/> 地山・既設構造物のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の整地等が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該項目が 4項目以上 ……a 該項目が 3項目 ……b 該項目が 2項目 ……c 該項目が 1項目以下 ……d	
	電気設備工事 照明設備工事 その他類似工事 (土木用)	<input type="checkbox"/> 構造物等にきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。		※該項目が 4項目以上 ……a 該項目が 3項目 ……b 該項目が 2項目 ……c 該項目が 1項目以下 ……d	
	通信設備工事 受変電設備工事 その他類似工事 (土木用)	<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物との通り、すりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。		※該項目が 4項目以上 ……a 該項目が 3項目 ……b 該項目が 2項目 ……c 該項目が 1項目以下 ……d	

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ 出来ばえ (建築工事用)	建築工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされ取り合いの納まりや端部までの仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、色調が均一で色むらが無い。 <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調和がなされ、全体的に調和の良い仕上げである。			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整が悪く、全体的に調和が悪い。 <input type="checkbox"/> 建物全体の美観が悪い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整が悪く、全体に調和が悪い。	
		該当項目が全項目 a 該当項目が3・4項目 b 該当項目が2項目以下 c			上記 該当2項目以上 d	
	電気設備工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合		<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への調和が適切である。 <input type="checkbox"/> 電気設備として高い品質、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整が悪く、全体的に調和が悪い。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が悪い。 <input type="checkbox"/> 電気設備として品質・性能が確保されていない。	
		該当項目が全項目 a 該当項目が3・4項目 b 該当項目が2項目以下 c			上記 該当2項目以上 d	
機械設備工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合		<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工の配慮 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整、全体的に調和が良くとれた仕上げである。 <input type="checkbox"/> 公共施設として、全体的な安全、環境、維持管理への配慮。 <input type="checkbox"/> 溶接・塗装・組立等の均一性。 <input type="checkbox"/> 全体的な運転及び保守点検に対する配慮。			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整が悪く、全体的に調和が悪い。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が悪い。 <input type="checkbox"/> 機械設備全体として出来ばえが悪い。		
	該当項目が全項目 a 該当項目が3・4項目 b 該当項目が2項目以下 c			上記 該当2項目以上 d		